

文学館だより

令和3年2月1日
若山牧水記念文学館
TEL 0982-68-9511
文責 日高

しみじみとけふ降る雨はきさらぎの春のはじめの雨にあらずや

大正8年2月、東京巢鴨の自宅での作。牧水34歳。

『くろ土』収録

みなさま、お変わりなくお過ごしでいらっしゃいますか。
制限ある厳しい毎日が続いています。一日も早く、明るい春が訪れる事を願って止みません。この歌のように、確実に春がやってくることを待っています。

坪谷小・延岡高校・早稲田大学短歌会の短歌が並びました 牧水母校作品展 - 短歌がつなぐ昔と今 - 開催中



3校の協力をいただき、今年も牧水母校作品展を開催する運びとなりました。
坪谷小学校短歌作品展から数えて、6年。

後れること1年、宮崎県立延岡高等学校が加わりました。

更に後れること1年、早稲田大学短歌会が加わり、牧水母校3校が相そろいました。

牧水先生の生誕地だからこそ生きるこの作品展。昨年までと異なる点は、今年は、上下に分け、上段に3校から寄せられたそれぞれの作品を、下段に牧水先生の学生時代を時系列に掲載したところです。

多くの方に生家・文学館を訪れていただき、坪谷の自然を満喫していただきたい気持ちでいっぱいですが、今は叶いそうにありません。落ち着きましたら、ぜひ足をお運びください。

牧水先生が詠んだ学生時代の短歌と、令和の現代短歌を味わっていただきたいと思います。

【全校児童12名 坪谷小学校】

けつとうだ	セミとカマキリ	にらみあい	オリーブの木は	やさしくみてる	1年生
おにいちゃん	にこにこえがお	どうしたの	ぼくといるのが	うれしいのかな	1年生
いもうとの	かわいいねがお	見ていると	ぼくもすやすや	いねむりタイム	2年生
さむいあさ	道にさく花	ふるえてる	山見上げると	うつすら白い	2年生
ガタガタど	あごがかってに	ふるえだす	あいつのしわざだ	冬風たろう	3年生
手のひらで	おどる黄金	匁の玉	こたつと一しょに	甘味のせかいへ	3年生
助けてよ	風の悲鳴が	ひびき出す	てきの正体	とう明人間	3年生
おうごんに	ひかりかがやく	べにあずま	一ロ一ロ	かんしゃのうたげ	3年生
いねの光	光に当たって	ほほえむよ	ふかふかふとんで	風さんおひるね	4年生
壱神楽	坪谷神社で	響かせる	神にも届け	ぼくらの笛の音	5年生
ばあちゃんが	かたもみたのむ	じいちゃんに	あきれた顔で	「またか」と言った	6年生
友達と	のんびりおしゃべり	バスの中	おっと着いたよ	あわててバイバイ	6年生

1年生
1年生
2年生
2年生
2年生
3年生
3年生
3年生
3年生
3年生
3年生
3年生
4年生
5年生
6年生
6年生

【校内牧水短歌コンクール入選作10点 宮崎県立延岡高等学校】

目の前の鏡に映るその肌がみんなに	「夏」を知らせる令	すぐて物	1年生
青	団	日な	1年生
豊	ば	な	1年生
滑	飛	は	1年生
りゆく	轟	ね	1年生
手と薰	せ	じ	2年生
風が悔いも詫びしもみ	に	に	2年生
春	は	は	2年生
雷は新生活のファンファーレ	混	じ	2年生
「偶然」と言い訳しながら髪結ぶあなたのが好きなあなた	子	に	2年生
君たちは聞くなくたって分かるでしょう生物の授業うなづく	植	か	3年生
冷えたゼリー猛暑日に残るあとひとつ涼しいあの子を思い出	した	い	3年生
休校中の生活奪われた当たり前ってなんだつたかい	れば	い	3年生

1年生
1年生
1年生
1年生
1年生
2年生
2年生
2年生
2年生
2年生
3年生
3年生
3年生

毒舌でそっけないけど知ってるよ優しい視線会わせる歩幅
目の前でキヨロキヨロしている送風機さぼっている僕を監視中

3年生
3年生

【ひとり2首詠歌 早稲田大学短歌会】

無数のあなたと無数のわたしを抱きとめて一首のように榆、屹立してさう
金髪のあなたとだれかがキスをする mortalityの類義語としてさう
乾物と化した私を戻してね、たっぷりの愛、または淋しまさう寵夜
こんなにも似た人間の君でさえ私の輸血で死んでしまふの恩夏
ジングルを口で再現してくれてそれは日和のきみのする
それぞれの指の熱さに花氷溶かされれば眩暈のする
風に押しとどめられつつ羽ばたける鳴一羽 遂光にかすみ
ひとすぢの針にはりつけられてゐるオオゴマダラの毒持つ身はも

1年生
1年生
3年生
4年生

企画展 会期延長します

『牧水かるたができるまで』 『牧水記念館ができるまで』

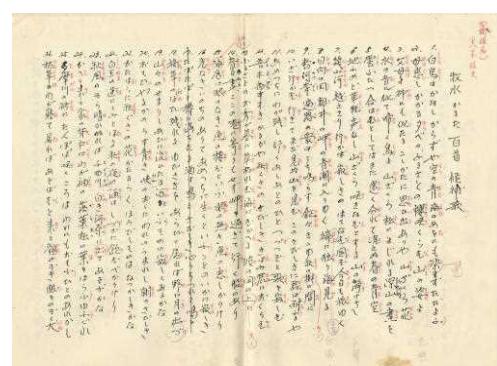
予定変更が相次ぎ、閉館を余儀なくされたため、企画展の会期をしばらく延長することと致しました。今回も貴重な資料が多く展示されており、ご覧いただきたいものばかりではあります……。

『牧水かるたができるまで』(抜粋)

昭和47年1月21日、新春懇談会の折に「人間性の回復」について話し合った時、東郷中学校の矢野校長先生から、牧水先生の歌百首を選んで「かるた」を作ったらどうだろうかという意見が出されました。青少年に対する情操教育の上からもまことにグッドアイデアと思われましたので、牧水顕彰会で早速取り上げて百首の選歌に取りかかることにしましたが、なにしろ7千首を超える歌の中から百首を選ぶことは至難な仕事であることが予想されました。それで、広く県内の牧水愛好者の方々に愛誦される牧水の歌の募集をしましたところ、町内はもとより遠くは日南市からもそれぞれたくさんのが投稿をいただきました。

一方、顕彰会の事務局としましても塩月先生にお願いして「故郷の歌」と「望郷の歌」を中心にしながら、処女歌集『海の聲』から最後の歌集『黒松』に至る15冊の歌集から代表作と思われる歌の選歌をしてもらいました。(以下省略)

昭和49年9月27日 第24回牧水祭 若山牧水顕彰会 会長 小野 弘



重複を省く 7,000
余首から約 200 首
に絞り、そこから
更に 100 首に絞り
込んだ過程を展示、
紹介。

左は大悟法利雄氏
自筆の「選出方針」。
最終では、大悟法
氏旅人氏選 80 首を
もとに 100 首が完
成することとなる。

予定変更のお知らせ

前回お伝えした今後の予定が延期となりました。

延期日程等、詳細は未定です。

日 時	内 容	会 場
1月 23日(土)	企画展「若山牧水賞展」 3月中旬まで	若山牧水記念文学館
2月 12日(火)	第25回若山牧水賞授賞式及び受賞祝賀会	宮崎観光ホテル(宮崎市)
2月 13日(水)	若山牧水賞受賞者 学校訪問	延岡学園高校尚学館高等部
	若山牧水賞受賞者 文学館来訪	若山牧水記念文学館
	若山牧水賞受賞者 受賞記念講演会	日向市中央公民館(日向市)

当文学館も、2月7日(日)まで閉館、9日(火)から開館の予定です。
今後、更なる変更等がありましたら、若山牧水ホームページにて隨時お知らせしていきます。